

自転車の製品事故防止



乗る前は必ず点検してください



乗車前に、自転車の各部位の点検をしましょう。異常があれば必ず販売などで有資格者等※による点検を受けてください。特に自転車が衝突や転倒などで衝撃を受けたときは、必ず点検を受けてください。

※自転車安全整備士、自転車技士または同等の技能を有する者

- ベルはきちんと鳴るか。
- ハンドルのガタツキはないか。
- ブレーキの効きは正常か。片側だけ当たっていたりはないか。
- タイヤに空気は入っているか。スポークにゆるみなどはないか。
- ペダルにガタつきはないか。なめらかに回転するか。
- チェーンがたるみ過ぎていないか、さびついていないか。
- 鍵の開閉に引っかかりはないか。スムーズに動くか。
- サドルのシートポストのはめ合わせ限界標識が隠れおり、かつ、確実に締まっているか。

新たに自転車を購入したとき

自転車の使用を始めて1年未満に多くの製品事故が発生しています。新たに自転車を購入したら、操作に十分慣れるまで注意して走行してください。購入して、1～2カ月のうちに購入したお店で初期点検を受けてください。また、取扱説明書を必ず読んでください。